

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	かわまちづくり推進事業
事業主体 (連絡先)	千曲川北信5市町かわまちづくり推進協議会 飯山市役所 道路河川課 (0269-67-0737)
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	467,500円 (うち支援金:374,000円)

事業内容

- ① 川下りモニターツアー
 - ・期間 令和4年 8月28日、8月30日、9月15日
 - ・場所 屋島橋～小布施橋
飯山カヌーポート～柏尾カヌーポート
 - ・規模 参加者 延べ43人
【児童17人、大人26人】
- ② 歴史散策マップ作成印刷
 - ・部数300部 令和5年3月 関係機関へ配布



【かわ下りの様】

【目標・ねらい】

事業効果

- 1、かわ下りモニターツアー
 - (1) 川に対する認識の変化
 - ・体験前→危険、無関心、遠い存在
 - ・体験後→川が身近に。川は楽しい。景色が良い。
非日常の体験が魅力的
 - (2) 課題の抽出
 - ・市町毎のツアーのオプションメニューの構築
 - ・トイレ、更衣室の整備
- 2、散策マップ
 - ・観光協会、公民会等での散策(ツーリング)の促進

- ① 川に対する意識改革
 - ・児童 楽しい所
 - ・大人 イベント等の可能性
- ② 歴史資源の情報発信
 - ・遠洞湖の伝承

※自己評価【A】

【理由】

下りイベントの反響が大きかった。
 ・児童→川は楽しい。
 ・教師→多くの児童に体験を。
 ・旅行社→身近にこんな素晴らしい観光資源があったとは。様々なツアーが出来そう。

今後の取り組み

- 1、かわ下りイベント
 - (1) 川に対する意識改革
 - 川の魅力を多くの児童に知っていただくため、学校関係者及び観光協会等と連携し、引き続きかわ下りイベントを開催したい。
 - (2) 安全対策
 - イベント担当者と消防署や警察署と情報共有による安全対策のシステムづくりの検討をしたい。
- 2、歴史・文化資源の掘起しと情報発信
 - 千曲川沿いに点在する数多な城を巡る散策マップを作成し、児童の課外学習教材として、あるいは観光協会主催の歴史散策ツアーの促進を図りたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある